

議員活動新人研修報告書

2023 年 11 月 13 日

講師 川本 達志（かわもと たつし） 元廿日市市副市長

〔略歴〕1956 年広島県生まれ。九州大学法学部卒。広島県庁において、公務員労務、基礎自治体の行財政指導、契約法務、県財政の健全化計画の策定などに従事。2005 年 4 月に広島県廿日市市に移り、分権政策部長を経て 2008 年 1 月副市長就任。市の行政経営システム改革、中期財政運営方針の策定、廿日市市協働によるまちづくり基本条例策定などにあたる。副市長在職中に広島県立大学大学院修了。2011 年 12 月退職。

2012 年 3 月から株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント。2014 年 4 月に独立。

〔著書〕「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」（2017.7 学陽書房）

1.1 期目にやってほしい事、注意してほしい事

首長は提案と執行に携わり、議員は対話と討論、調査そして意思決定に携わる。

地方自治法の明記されている事。頭に入れておく事項確認

議会の権限 長と議会との関係 住民監査請求・住民訴訟

DX を推進するからには、人件費の抑制に繋げる。人口減少を見越しサービスを維持・向上させるために重要

今ある制度をどうかえるか？その為にも、既存制度の学習が重要

2.議員と職員の関係

的確な質問・質疑をする議員はリスペクトされる。

職員の対応も丁寧になる。

行政に携わるプロとして、職員とお互いに役割を尊重しながら対話できるように。

「権限」を持っているように振る舞う議員は嫌われる。

議会軽視・不合理は許さない。

正当な議員活動をして、住民福祉の増進（より住民が幸せな生活を営める）のために常に学習し、新しい情報を得て理解する。

3.基礎知識としての財政のポイント

予算とは、財源（歳入）と事業計画（歳出）財政計画 規範

予算議決は（予算書）＝（款・項）まで

予算審議とは財源（特に一般財源）を確認し事業計画（歳出）を必要性、効率性、有効性の視点から審議するもの

予算がないとは 財政の弾力性がない（収支のひっ迫）彫金がない（備えがない）政策の優先順位が低い（必要性が低い） 予算がないとは、一般財源がない事。